

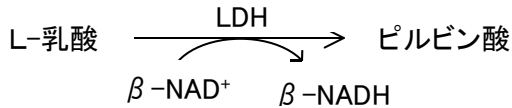
「セロテック」 LD-LP

JSCC標準化対応法(L→P NAD-UV法)

■特長

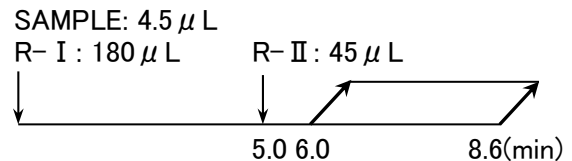
- ・JSCC常用基準法2003に対応した試薬組成です。
- ・直線性に優れています。
- ・共存物質は通常の濃度では影響ありません。

■測定原理



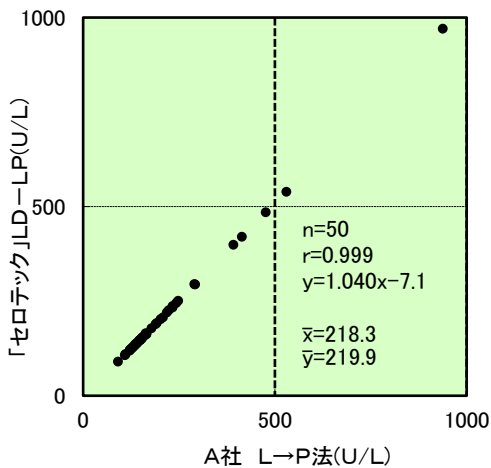
LDHはβ-ニコチン酸アミドアデニンジヌクレオチド酸化型(β-NAD)の存在下でL-乳酸をピルビン酸へと酸化する反応を触媒しますので、このβ-NADHの生成に伴う吸光度の増加速度を測定することによりLDH活性値を求めます。

■測定条件(日立-7170の場合)

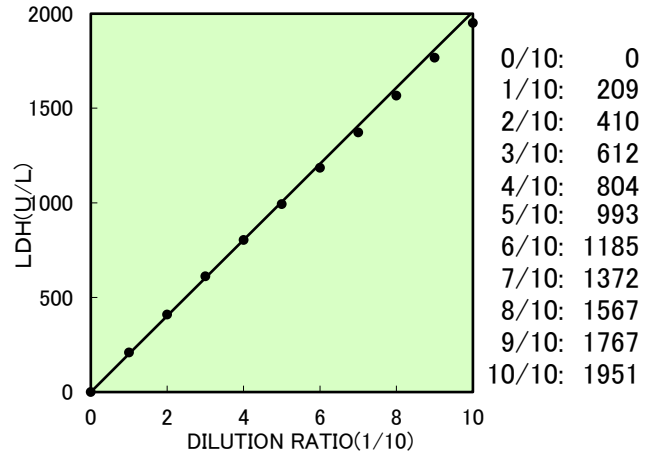


分析法/測定ポイント: RATE-A 21-30
 波長(副/主): 600/340
 反応限界吸光度: 9000-増加

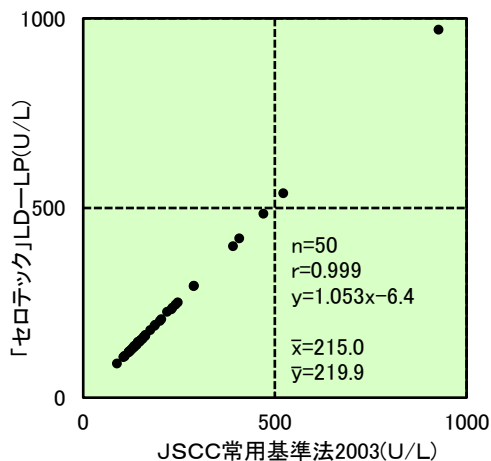
■相関(血清)



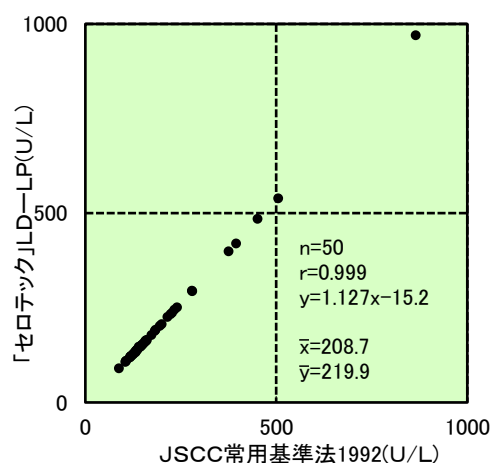
■直線性(LDH ヒト赤血球由来)



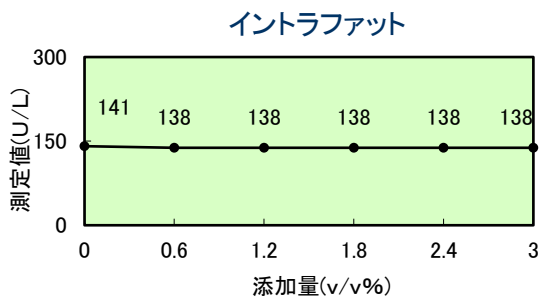
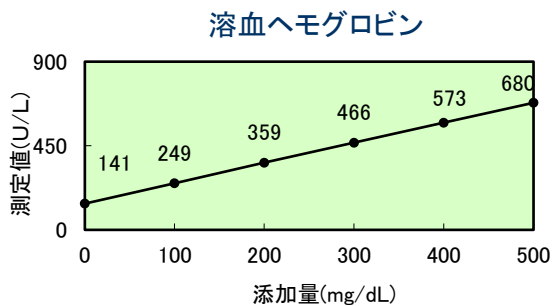
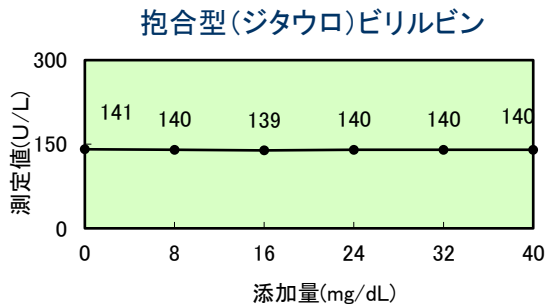
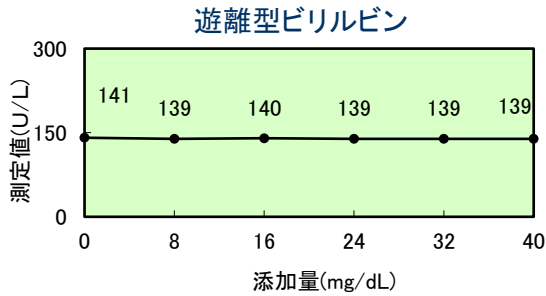
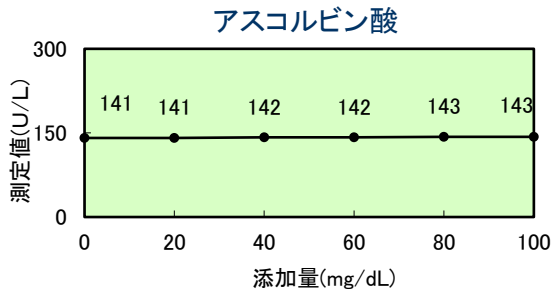
■相関(血清)



■相関(血清)



■ 共存物質の影響(血清)



■ 同時再現性

(単位:U/L)

	SERUM I	SERUM II	SERUM III
N	30	30	30
MEAN	120.4	192.4	289.1
MIN	122	188	286
MAX	119	195	292
R	3	7	6
SD	0.9	1.0	2.0
CV(%)	0.75	0.73	0.54

■ 包装

製品コード	製品内容	包装形態
A550-15	LD-LP (R-I)	60ml × 4
A550-25	LD-LP (R-II)	30ml × 2
A550-10	LD-LP (R-I)	80ml × 4
A550-20	LD-LP (R-II)	40ml × 4
A550-35	LD-LP (R-I)	160ml × 3
A550-40	LD-LP (R-II)	100ml × 3
A550-50	LD-LP (R-I)	350ml × 3
A550-60	LD-LP (R-II)	150ml × 3

■ キットの構成

第一試液(R-I)

ジエタノールアミン緩衝液 390mmol/L

L-乳酸リチウム 78mmol/L

第二試液(R-II)

NAD Free acid 16.38mmol/L

NAD Li salt 35.62mmol/L

■ 参考基準範囲

血清: 98 ~ 221 U/L

(社内データ、860例より臼井法にて算出)

■ 貯法及び有効期間

2~10°C保存 製造後3カ年 (開封後は1ヵ月)

※使用上の注意等は添付文書をご参照下さい。



株式会社 セロテック

お問い合わせ先 (企画開発室)

〒062-0021 札幌市豊平区月寒西1条8丁目8-7

TEL 011-855-1131 FAX 011-855-0143

E-mail: kikaku@serotec.co.jp